

森を建てよう。[®]

建築家が創るHOPデザイン。

繊細さを併せ持つ開放空間

東京都T邸

外からの視線を遮り、内なる開放感を高めたコートハウス。中庭を抱くように配された各居室は、家族の緩やかな気配を伝えながら、個々の時間を豊かに満喫できます。住まいの象徴となるのは、6メートルの天井高いっぱいに配したガラス窓がもたらす、開放感あるリビング。幅13メートルにわたって開放できる特殊サッシが内と外の境界線をなくし、中庭の風景をそのまま暮らしへと迎え入れます。贅沢な陽光を満たすこの大空間を包むのは、確かな素材感を持つ柱と美しい木の壁。シンプルなディテールが繊細さと落ち着きを与えています。また、ドライエリアから柔らかな光が差し込む地下のシアタールームには、270インチのスクリーンを設置。日常の喧騒から解き放たれる、特別なひとときを過ごせます。

撮影／木田 勝久

HOP
Housing Operation Project Group